
ドラゴンクエスト・外伝 - 混ぜるな危険・転生者の生きる道 -

ポンジューズ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ドラゴンクエスト・外伝 - 混ぜるな危険・転生者の生きる道 -

【Nコード】

N9844J

【作者名】

ポンジユース

【あらすじ】

何度も転生を繰り返し、天寿を全う出来無い主人公が織り成す物語。

転生した先はドラゴンクエスト!!

のシリーズを練り混ぜたカオスな世界だった。

彼は今度こそ天寿を全うする為に、無難に商人を目指す事に…。

実力は有るけどやる気が無い。

色んな世界を転生した所為で、他作品能力のクロスまで…。

そんな主人公の混沌な話に興味の有る方は、一度御覧下さい。

00話 ダーマの片隅で行動開始（前書き）

皆さん初めまして。

約7年ぶり位に執筆致します。ポンジユースと申します。

以前は別名で自身のHPにて掲載しておりましたが、その辺はオフレコで。

リハビリもかねて、深く考えず、赴くままに書いております。

俗に言う最強モノですので、嫌いな方はお気をつけ下さい。
拙い文章ですがお読みいただける方は、どうぞ御覧下さい。

（2010/2/28追記）タイトルを変更致します。

00話 ダーマの片隅で行動開始

皆様どうも初めまして。

この小説の主人公でもあり転生者のアルと言います。

正式名はアルセイフです。

アルビレオじゃないよ？

アルと呼んでください。

さて、簡単な自己紹介も終わりましたので、普段の口調で喋らせていただきます。

あゝ、なぜ俺が急にこんな事を言っているかというとな。

俗に言う現実逃避って奴だな。

うん。

この世界は…まあ、諸々のドラゴンクエストな世界が混ざっている世界…らしい。

転生先の世界で、何故かこの世界に来たってワケなんだ。

まあ、世界自体はどっかの神様のお遊びらしい。

神って無茶苦茶だよなあ…。（会った事有る奴は最悪だったし）

ソレはともかく。

幾度の転生を繰り返し、無事に天寿を全うする為に、この街の一角で店を開くことにした。

あ、ツッコミ禁止な？ 幾度の転生の部分とか特に。

オ、俺の人生に文句あつか！？

色々苦労したんだぜ？ いや、マジで。

まあ、その辺は又いずれ。

たぶん。

きつと。

ナキニシモアラス。

……ホントダヨ？

で、転生者ってチート能力があるじゃん？ いや、有るのよコレが。

一種の特典って奴だね。

俺も若い頃は「俺T u e e e eっ！！」とか「ハーレム！キタコレ」を目指したわけよ。

テンプレだしね。

でも、やっぱ戦闘怖えーよ。

マジ怖えーの。

トラウマにも成った事があるわ。

しかも、原作ある物語だとハーレム無理。

普通に、主人公に取って食われる。

アイツら、転生者以上のチートだよ。

そんなこんなで、平穩無事が一番って気づいたのさ。

しかし、哀しいかな。

俺には呪いが有るのだった。

あ、ココマジ重要だよ？

あゝ、呪いってか体質？ 本当に意味不明だけどね…。

「運」ってあるじゃん？ 幸運とか、まあ色々？

ソレがさ、無くなってくんだわ、俺。

生まれた直後はアレよ。

幸運度MAXなのよ。

ステータスで言うと9999位？ カンスト気味ってね。

ソレがさ、日毎に減るの。

冗談抜きで。

で、運が0に成ると死ぬ。

いや、本当に。

冗談じゃないよ？

不運バカになんないよ？ だって、後頭部強打で死ぬるんだぜ？

今までの世界だとさ、「運」を向上させるアイテムなかったのよ。予防措置は出来てたけど、ソレすらドジの一つで即ゲームオーバー！。

俺ってばリアル・ロードランナーですか？

でも、この世界はドラクエの世界観を持っている！！　って事は、皆さんお分かりですか？

そう！！　ラックの種がある！！！！！！

キタ！　これで勝る！！！！！！

そんなハイテンションで生きてきましたこの13年、ついに私も13歳。

ある時、神殿でお祈りして自分のステータスを見てみたのさ。

こんな結果でしたよ？

名前：アルセイフ
レベル：1
最大HP：670
最大MP：9999
ちから：256
たいりよく：256
すばやさ：256
かしこさ：256
うん：5254

テラチート。

でも、そうじゃないんだ。

「うん」の項目があると思う。

そこを見てくれ。

オレが生まれた当初、そこは「9999」だったんだ。

でもさ、減ってるの。

単純に計算しようぜ？ この世界も一年は365日で俺は13歳。

9999 - (365*13) = 〃 なんだ？

答えは「5254」なんだ。

順調に減ってるんだよね。

え？ ラックの種食べてる？

ああ、俺のチート能力で作ったさ。栽培したさ！！

でもさ、俺のバカ兄貴がさ、食うんだよ！！ 熟成前の奴を！！！！

俺今まで一口も食べてねーよ！！ 死活問題だよ！！

で、家出した訳。

色々面倒な仕来りも有ったし、家出したのさ。

んでもって、色んな品々が集まる交易の街でもあり、様々な冒険者のいる「ダーマ」に来た訳だ。
ダーマの神殿がある国。

ビバ！ 交易都市。

ビバ！ ダーマ。

で、お金も有ったので土地を買ったのさ。
ラックの種を栽培しつつ、お店も経営しようと思ってな。

で、土地の下見して、結構な広さで建物付きの土地購入したんだ。
この辺は流石に運が良いから、問題もなく即購入。
土地を購入して、はれて俺の土地となったその場に戻ると…。

なんとそこにはモンスターが！！！！

って状態です。

戦ってる目の前の兵士さんに聴いた所、なんかダンジョンから出てきて大暴れらしい。
買った土地に付いてた店、潰れてるなあ。

ここで冒頭の現実逃避に行くわけです。
皆さん、お分かり頂けたでしょうか？

さて、しばし現実に戻ると致しましょう。

あゝ、デカイの3匹、中ぐらいのそれなり、小さいのいっぱいって
感じですね。

しかもデカイモンスターってばドラゴンだよ。
ドラゴンゾンビ。

なんつゝか、こゝ、腐ってる奴。

最上級って言われてるモンスターの一匹だよ。

腐った死体とか、バブルスライムとか毒持ちばっかり。

俺の土地が汚染されてます。

兵士さん曰く、放っておくと毒沼に成るらしい。

俺の運つてば、まだ「5000」は有るのにこんな有様だYO!!

前々から俺の人生トラブル多かったけど、またですよ。
なんか、色々な気持ち混ざってて、呆然って感じ？

まあ、そんなこんなで俺の転生ライフは本格的に始まるのでした
マル

どうするよ？ どうするよ、俺！！
早くも俺の人生終わったか！！？？

そんな感じで次回へ続く

00話 ダーマの片隅で行動開始（後書き）

以上、プロローグとなります。

細かい疑問点などは今後本文内で説明出来ればいいなあ。と
おります。

主人公の一人称で進めようと思っておりまして、読みにくいと言
う意見がありましたらご一報下さい。

基本的にこのまま行きますが、書き方の模索も含まれておりますの
で、ご批判こそどうぞお願い致します。

01話 下準備、下準備つと（前書き）

前回の後書きにて、「能力の説明を本文でする」と書きましたが、クロス元の出典元を明記するために、後書きにて簡単な説明を致します。本来は丁寧に描写して本編内で説明すべき事ですが、作品の雰囲気主人公な変のテンションで進めるために、あえて省いております。何卒ご容赦の程、お願い致します。

01話 下準備、下準備っと

さてはて皆さんお久しぶりです。
え？ そんなに時間経ってない？
いや、こっちではもう既に一週間過ぎてますので。

まあ、礼儀って奴ですよ、礼儀。
簡単に事の顛末をお伝えしますね？

総勢50匹のモンスター軍団。
戦場と化す俺の土地。
倒れる兵士たち。逃げ惑う町の人々。
そして、その後ろで応援をする俺！

そんな混沌の戦場に現れたのは、なんと賢者様なのであった！！

唸れ、炎よ！
舞え、吹雪よ！
切り裂け、風よ！

ってな具合でフルボッコでした。
凄いよね？

モンスターはサクッと退治完了。

退治されたモンスターはグロイひき肉にな……っておりませんでした、はい。

綺麗さっぱり消え去りまして、宝石になりましたとさ。

…モンスターってば宝石モンスター（１）なのね。

TVアニメ版だったのね。アベル……！！の奴ね。

俺13年生きてて初めて知ったよ。

まあ、モンスターと対峙したのがそもそも初だったんだけど…。

さて、モンスターが退治された後に残ったのは、戦っていた兵士の皆さんやら周りの家の人々の大歓声。

元モンスターだった宝石群。（ネコババしている人も居る）

そして、跡形も無くなった俺の土地でした。

そりゃもぐ、木枯らし吹いたよ？
こう、「ひゆるりら〜」って。
涙が出ちゃう。オリ主だもん。

なんか賢者の野郎（こんな人間兵器には敬語は必要ないと判断）が
みんなを見回した後

「この土地を浄化致しましょう。
ハアアアアアツ！！
ニフラムッ！！（ 2 ）」

とかやってんの、テラワロス。
ニフラムで気合入れているとか、どんだけ〜？
でも周りのギャラリ―大喝采。
俺だけポツーンでした。

訳も分からず呆然としていると何時の間にもやら皆さん居なくなっていましたよ？

で、このエグれた土地でどうしろと？

シエルターでも作れってことかしらん？

ダーマに着いた初日からコレって俺のステータス、「運」の表示バグってるよね♪

男の子だって、泣けるんだからね！！ うそちゃうもん！！
う、うそ、ちゃうもんねえええええええええええええええええん！！
はあ、泣いた泣いた。

さて、どないしょ、どないしょ。

お金は土地の為に使い切りました。

手持ちは「100G」と「ひのきの棒」(3)「と」布の服(4)

「あらら、こりゃ参ったね？

家出した実家に戻らなくてはならないのか…。

短い旅だったぜ。

なんて事になると思っていた貴方!!
そんな心配はもうありません!!

さて、皆様お待たせいたしました。
我がチート能力をお見せ致しましょう。
そう、数有るチート能力の、その片鱗を!!!

「投影・開始っ!!」 (5)

で、出ました。鋼の剣（6）×10000本。
さ、売り売りしましょうね。

さて、「鋼の剣」×10000本で200万Gに成りました。
意外と「鋼の剣」って高いのね？ 一本4000Gでお店に並んで
ましたよ？

買い取ってくれた武器屋の親父さん、嬉し涙だしてたよ。

「こんなに一辺に売られても、ワシヤ明日から飯も食えんわい
文無しじゃあああああっ」

だって、テレちゃうよね」

え？ なにイキナリ「投影魔術（5）」やってんだって？
コレ、最強ものチートオリ主の物語ですから。

納得いかない？
でも最強ものですよ？
まあ、説明しますか。

実はデスネー、F a t e（7）に似た世界に転生した事があるんだ。
そして、主人公の衛宮士郎君（8）から投影魔術をコピーしたんだ。

はい、説明終わりです。
…え？ まだ足りませんか？

ええつとですね、正式な能力は「他者の技等をコピーする」（9）
って感じ？
今までの転生人生で会った全ての人の能力です。
お判り頂けましたでしょうか？
便利なモンですよ。

ビバ！ チート！！

さて、そんなこんなでエグれた土地に新たな家を作らないといけ
ないのです。
早速大工さんをお願いしてみました。

そう、地下付き3階建ての家を作って欲しいと!!
10万Gでいいそうです。(相場ってそんな物?)
安くない? って聞いたら特に魔術的処置しないんならそんなものらしい。

あ、魔術的処置ってのは馬車にモンスターが近づきづらくする処置とか、
劣化を防ぐ処置とか防音とかそういうのね?

あ、劣化防止と防音はつけてもらいました。
一人で歌ってる所聞かれないので…一人だと、つい歌とか口ずさんでしまうもんだよね?
そんなこと無い? そうですか…。

あ、魔術的処置入れたら180万Gになりました。
劣化防止は半永久的に家を残すことが出来る。
防音は城とかの会議室に使われるほど高価らしい。

…高いね。全部合わせると10倍以上ってどんだけ。

で、建設に一ヶ月かかるらしいので、宿屋で宿泊致しました。

え？ 作るのが早い？

なんか「ピリオム（10）」で頑張るらしいです。
筋肉隆々のオッサン達が高速で動き回るらしい。

うん、地獄のような光景だね。

因みに宿屋は一泊5Gで朝飯付き。

…家って、本当に高いね。

村とかだったらただなだけどね、村人全員で協力して作るから。

あ、経験談だよ、コレ。

さてさて、暇な一ヶ月をどう過ごすか。

ここ一週間はダーマの街を探索してたんだけど、無茶苦茶広いのな
…。

あらかた見るのに丸一週間かかったよ。大都市だからか???

市場が有ったり、武器、防具屋、色々有ったよ。

…そつえば、俺が「鋼の剣」を売った店の亭主、俺を見て身震い
して喜んでたよ。

いや、早速知り合いが出来て、改めて考えると初日のトラブルも
悪くなかったよね。

あと、酒場謙ギルドと宿屋がものすごい数だった。

流石ダーマ。

冒険者の集う町。

でも、名物の食い物とかは特になかった。
俺がなんか作るかな？

さて、さつさと家の庭でラックの種（ 11 ）を栽培をしたいけど、
ソレは一ヶ月後。
まだ死ぬ程「運」が無くなっているわけではないし、余裕もあるの
で冒険者をしようと思う。

前回の転生先でも冒険したんだけど、結構楽しかったのよ、コレが。
今回は任務もないし、自分のペースでのんびり冒険しようかな。

でも、その前に転職かな？
今、無職だし。

…ニートじゃないじよ？ 働こうとしてるんだから、ニートじゃない
じよ？

まあ、戯言は置いて、転職（ 12 ）ってのはアレね。
ドラクエ3からお馴染みの「戦士」とか「魔法使い」とかのアレ。
スキルを覚えるのに必須な上、転職してれば無職よりも色々有利つ
て事さ。

さて、何になるべきか…。

冒険者になるなら「戦士（１２）」とかだろうが、俺が目指すのは「商人（１２）」だし。

やっぱり「商人」がいいのだろう。

あ、ターバン買って頭に巻かなきゃ。

よし、ダーマの神殿に行つて「商人」になろう。

ムカつく客には吹っ掛けて、女の子には安く売ろう。

つて事で、神殿に行つてきます。

ココ一週間の振り返りでした。

ではっ！！

01話 下準備、下準備つと（後書き）

今更ながら補足説明。

知ってて当たり前の様に主人公が説明した（ ）印の部位を簡単に解説致します。

（ 1 ）宝石モンスター

出典元はアニメ「ドラゴンクエスト」通称は「アベル伝説」

ドラゴンクエスト？をベースに作成されたアニメ。

主人公「アベル」ヒロイン「ティアラ」の物語。

宝石モンスターは敵役の「バラモス」が、魔力を使って宝石を元に創り出すモンスターの事。

倒した後は肉塊にならず消え去り、元となった宝石のみがその場に残る。

モンスターを倒すと経験値とお金が入る。を簡易的に表している。

（ 2 ）ニフラム

ドラゴンクエストシリーズの呪文。

戦闘中のモンスターを消し去る呪文。

今作では邪悪を消すという意味を持たして物や土地などの浄化も行える。

（ 3 ）ひのきの棒

ドラゴンクエストシリーズ最弱の武器。

初期の魔法使いはコレを装備して頑張っている。庶民の御用達。

（ 4 ）布の服

ドラゴンクエストシリーズでは1・2を争う最弱防具。（奴隷服

なるものもある)

一般市民御用達。一枚布で出来ているので、脇が丸見え。女性が着るとほのかなエロス。

腰はオシヤレに帯を巻きましょう。これが無いとチラリではなくもろ見えになっちゃうぞ♪

でも、年頃以降の女性は着てくれません。(一般の洋服を着ている)

基本は男性用。どんな世界でも男の服って冷遇気味なのさ。

下は普通の長ズボン風味。

(5) 投影魔術

グラデーション・エアと呼ばれる術者のイメージを現実世界に創造する魔術。

本来のそれは僅か数分で消えるものだが、今回創造した剣は未来永劫存在し続けるデタラメな方。

「投影・開始^{トレース}_{オン}」の詠唱により行使する衛宮士郎 (8) の魔術。
出典は「Fate/stay night」詳しくは (7)

(6) 鋼の剣

ドラゴンクエストシリーズでは中の下の位置の剣。

特殊効果のない凡庸剣の中堅所。兵士や熟練冒険者の多くこの武器を持っている。

値段が高めなのは、一般人が買うことが無い為、需要があまりないという理由がある。

(7) Fate

正式名称は「Fate/stay night」

ゲーム会社「TYPE・MOON」が最初に発表した伝奇活劇ビジュアルノベルの代表作。

キャラクターデザイン「武内崇 氏」、シナリオ「奈須きのこ

氏

同人サークル時代の作品「月姫」もFate同様の世界観を持つ代表作。（ただし18禁の作品なので注意）

（8）衛宮 士郎えみや しろう

「Fate/stay night」の主人公。

素人魔術師だったが、周囲のキャラクター達の助けを得つつ、自身の才能を開花する。

ある魔術のみを行使する事ができ、特殊な投影魔術はその魔術が劣化した結果。

ハーレム建造能力の持ち主。

（9）「他者の技等をコピーする」

文字通り、であった事の有る人物の技能を自身の技能として使用できる。

全く同じ状態でコピーする能力。

主人公がもつ数有るチート能力の一つ。

（10）ピリオム

ドラゴンクエストシリーズの呪文。

行動速度を上げる呪文。

原作ゲームの方でははぐれメタル退治意外ではあまり役に立たない。

行動速度を倍にする。

（11）ラックの種

本作の主人公が全ての望みを以て栽培しようとしているアイテム。食した人間の「運」を1〜3ポイント上げる事が出来る。

通常栽培は難しいのだが、主人公のチート能力の一つで栽培可能になっている。

今の所コレの栽培以外に主人公に生きる目的が無い。

(12) 「転職」「戦士」「商人」

ドラゴンクエストシリーズでも良く採用される転職システム。
様々な職種になりスキルを高める事が出来る。

戦う事の出来る下級職として「戦士」「武道家」「魔法使い」「僧侶」「商人」「遊び人」「盗賊」がある。

他にも「メイド」「踊り子」等様々な職種があり、成人した人間に無職の人間は殆ど居ない。

例外として貴族や王族が無職のままの場合がある。

因みに「賢者」はこの世界では中級職。

02話 神父の呪い（前書き）

皆さんこんにちは、ポンジユースです。
今話も短いですが、ご容赦下さい。

02話 神父の呪い

どうも、アルです。

無事に商人になる事が出来ました。

イヤ、神父さんメツチャ怖かったわあ。
そこん処をダイジエストでどうぞ。

「汝、我が教会になんの用ですか？」

「あ、どもども、神父さん。

商人に転職したいんですけど、良いですか？」

「おや、無職の方ですか。

宜しいでしょう。では、貴方の適性を見させて頂きます。
この水晶玉に手を置いて下さい」

「ハイハイ。

で、これから何をすれば？」

「水晶玉に手を当てたまま、お祈り下さい。

では、まず貴方のステータスを確認致します。

……？

お、おや？

………！？

そ、そんなまさか！！！」

「————ZZZZZZ」

「あ、貴方は本当に商人になるのですか！？」

こ、この様な素晴らしい才能を、なぜ戦士や魔法使いにならないのですか！！！」

「ふぁっつっ~~~~？」

なんですか？ あ、もう商人になりました？」

「な、何を言っているのです！！ 貴方は戦う者になるべきです！！

しょ、商人は基本はあくまで、商売なのです！

貴方は戦う者、冒険者になるべきです！！

貴方の才能が泣いていますよ！？」

「あの、早く商人にしてくださいませんか？

戦いとかどうでもいいんで……」

「な、なんとという罰当たりな！！

魔族が地下より這い出てきている昨今、貴方の様な才能は貴重なのですぞ！

貴方が剣を振るえば、たちまち領民は平和な世界で暮らす事が出来るのです！！

あ、あなた様は戦う者になるべきなのです！！」

「面倒なのでパスです。

はよ、商人にしるや」

「お、おお、神よ。」

なぜ、なぜ貴方は此の様に戯れを行うのです。
彼者が何卒、何卒アナタ様の御心を知り、世界を守る導き手となる様に——」

「坊さん、はよしるや。」

「まったく、寝てんのか？」

「おお、神よ。私に罪を犯すモノを許す心を……。
そして、私の犯す罪を許したまえ！！

……宜しいでしょう、貴方を商人に致します。

ええ！！ 商人です！！！！

精々商売をすると良いでしょう、ええ！！ 貴方に裁きを、アーメン」

「坊さん、目が怖いんだけど……あと裁きってなんやねん」

「貴方はコレで商人として生きて逝く事が出来るでしょう。
さつさと逝きなさい。そして二度と来ないで下さい」

「おっさん。イクの字違うだろ。」

「てか、目、目が怖いっての！！ どんだけ凝視してんだよ！！」

「アーメン！

アーメンアーメンアーメンアーメン！！

アーメンアーメンアーメンアーメンアーメンアーメンアーメン
アーメンアーメンアーメンアーメンアーメンアーメンアーメン
アーメンアーメンアーメンアーメンアーメンアーメンアーメン
アーメンアーメンアーメンアーメンアーメンアーメンアーメン
アーメンアーメンアーメンアーメンアーメンアーメンアーメン

メンアーメンラーメンアーメンアーメンアーメンアーメン
アーメンアーメンアーメンソーメンアーメンアーメンアー
メンアーメンアーメンアーメンアーメンアーメンレーメンアーメン
アーメンアーメンアーメンアーメン」

「あ、あばよ、とつつあゝん!!
ウワアアアン、もう来ねゝゝよゝゝ!!」

以上が事の顛末さ。

ふう、新たなトラウマを持つところだったぜ。

あ、因みに転職はダーマの神殿でしか出来無いけど、無職から職持ちになるのはその辺の教会でいいんだぜ？

むしろ、無職でダーマに行くと、転職待ちの冒険者に睨まれちゃうんだ♪

以上、知ってて得する豆知識でした。

さて、商人になったし、ルイーダの酒場（１）にでも行ってみるかな？

強いヤツが居れば、能力コピったろ。

いざゆかん、ルイーダの酒場へ♪

さて、やってきましたルイーダの酒場。

…何故か複数有ったルイーダの酒場だけでも、ココが一番人が多かったですよね。

うん、薄暗いわ人多いわで、なんじゃここ。

しかも男が多い。まあ、冒険者のたまり場兼ギルドだしね、多いのは仕方ないけど…。

うわゝ、男クセゝゝっ!!

しかも、ここに居る連中、全員たいして強く無い様子。
昼間っから酒飲んでんなよ。

ま、いいや。

オアシスのルイーダさん（2）はどこかな？
バーガーのルイーダさんは、どこか、し、ら？

え、あな、貴方がルイーダ、さん？

う、うわゝ、ものすごい、キワドイ格好、し、してますねゝ。

む、ムネなんて、ほとんど、見えて、ますよ？

す、凄い、ハイグレだし。

ま、まさにR-18の、光景、ですね。

こ、この破壊力は、す、すさまじい！！！！！！！！

ガクッ――

「あ、あらん？ お客様ああん？
ど、どうしたのおおおん？」

しかも、若本ボイス（3）だよ、今回も俺を殺すのか、若本ボイス……。

俺はあまりの精神汚染に耐えきれず、こうしてその短い生涯を終えた……様な気分で気絶した。
ルイーダの酒場、恐るべし。

02話 神父の呪い（後書き）

少しの文章をこまめに投稿。短い文章で書いていますが、ご容赦ください。

こういう書き方だと勢いで書いているので、あまり長文は難しい様です。精進致します。

さて、前回と同じく、主人公が説明した（ ）印の部位を簡単に解説致します。

（ 1 ）ルイーダの酒場

ドラゴンクエスト3では仲間キャラをこの場で登録し、増やす事が出来た。

ドラクエ3の重要拠点。以降のシリーズでは人間のキャラをパーティーから外すときに預かってくれる場所という役割等を持つ。

今作では酒場謙冒険者ギルドの役割を持つ。

冒険者への依頼やパーティー結成、冒険者の登録と宝石モンスターの宝石をお金に換金してくれる場所でもある。

冒険者たちの拠点の為、あまり一般の人間は近寄らない。

一般人が行く酒場はルイーダの名称が付かない。

（ 2 ）ルイーダさん

ルイーダの酒場のマスター。

歴代のドラクエシリーズでは女性、基本がバニー姿だった。

今作ではルイーダの酒場のマスターであれば、男でも女でもルイーダの称号で仕事をしている。

バニースーツに拘る必要は全く無い。

あと、オカマで有る必要も全く無い。

（ 3 ）若本ボイス

声優：若本規夫氏の声。

様々なゲームやアニメでは敵役としての声優をしており、その野太い声が非常に印象的。

アニメの代表作としては国民的アニメでもあるサ。エさんに出てくるア。ゴさんの声など。

03話 き、貴様は、貂蟬！？（前書き）

登場キャラにオマージュキャラを…正直反省しています。
以後彼の登場はハンパないかもしれません…。
作者にも不明です。

03話 き、貴様は、貂蟬！？

うつ…。

お、俺は、一体？

「あらん？ 目覚めたのね、僕ちゃん♪

お酒の匂いにも酔っちゃったのかしらん？」

「うおおおおおおおつ！！ 死ねい！！」

【会心の一撃（１）】

「うごおつ！！」

怪物は吹き飛んだ！！ って、アレ？ ココは何処だ？

「ふ、ふふなりなりふるほよう！！」

（イ、イキナリ何するのよう！！）

「ま、まだ動けるのか、この化物め！！

や、やらせはせん！ 犯らせはせんぞ！！ 俺の尻の処女は永久だ！！」

「だが、一見見たら忘れられない、未来永劫、世界にただ一人の美人ですってえええええ♪

いやん、お茶目さん♪」

「言ってねーよ！ 何処に有った、美人って言葉！！」

駄目だ、この怪人には言葉が通じない！！
つか、いい加減服装をなんとかしろよ！！
なんでバニーなんだよ！！

吹き飛んだ後の姿勢の所為で、股。が強調されててヤバイんだよ！！
海老反りしてんな！！

モジモジ蠢くな！

目が腐るんだよ！！

「つか、なんで貴様がここに居る、貂蟬（2）！！

此処はドラクエモドキの世界だろうが！！

まさか、俺を狙って来たんじゃないだろうな！！ ソレは張勳（3）の罠だ！！」

「あらん？ 私の本名を知ってるなんて、何者なの、貴方。

確かに私はチヨウン・セインだけど、私の実家からのお使いかしらん？

でも、チヨウクンって誰？」

「貂蟬！？ ああ、やっぱりそうなのか、糞！！

でも、スネ毛と胸毛がプラスされて更なる力オスな存在になってやがるし、やはりあの神父の呪いなのか？」

「チヨウセン？ チヨウン・セインよ。

チヨ・ウ・ン・セ・イ・ン。

んゝ、少し混乱してるのかしらん？ ミルクでも飲むう？」

「誰が貴様の乳なぞ飲むか！！」

「うゝん、本格的に混乱してるわね。メダパニ（4）でも受けたのかしらん？」

ちょっと待ってなさい。ミルクを持ってくるわ」

皆、無様な姿を晒して住まない。

どうやら、この貂蟬モドキはチヨウンと言らしい。

俺が以前の転生世界で会った、貂蟬にソックリな怪物だ。

悔しいが、奴の差し入れのミルクは美味かった。

久々に甘いホットミルクを飲んだよ…。

「さあんで、貴方一体誰なのかしらん。

私の記憶には、貴方みたいなプリチーな知り合いは居ないのだけ
れど？」

つか、さっきから直ぐ側で俺を熱い視線で眺めてんじゃねーよ。

やはり、こいつは今ここで殺るしかないのか!?

「いやん」急に殺気立たないでよん。

わかったわ、少し離れるから。

だから、その可愛らしいお顔に笑顔を取り戻してん」

うおおおおお！！

と、鳥肌が！！

ウインクすんな！

投げキスすんな！

「それでん。ルイーダとして働いている私の本名を知っている貴方はだれかしらん？

実家からの使いだとしても、家には帰らないわよん？」

「い、いや、ただ単に、あんたが知り合いに似ていたから、ビックリしただけだ」

「あら、私みたいな美人が他にも居るなんて…。

ま、世界には似た人間が三人は居るって言うしね。信じてあげるわ、僕ちゃん」

「いや、お前みたいな化物は、早々居ないと思うけどな」

「あら♪ やだん♪

お前みたいに世界で一番、他に類を見ないほどの、太陽の様な美人だなんて♪

お・じょ・う・ず・ねん」

「だから、何処に有った、今、美人て言葉が、何処に！！」

くそ、やはり人類じゃなく、貂蟬って種族なのか！！
言葉が通じないぞ、こいつ。

「ま、いいわ。

私に関しては勘違いだったって事ねん。

でも、貴方みたいな若い子が酒場に居たって事は、ギルドに依頼でも有ったのかしらん？」

「あ、ああ。まあな。

少し暇なんで、ギルドに登録して、冒険者として少しばかり依頼を受けようと思ってな」

「あらん、依頼者じゃなくてそっちなの？

見たところ、若く見えるわね…。坊やは16歳以上なのかしらん？」

「いや、16だが？」

「あらまあ。

ん、信用問題もあるから、基本的に冒険者は16歳以上が適正年齢なのよ？

「ご家族の方と一緒に旅の途中なのかしらん？」

「いや、一人だが、問題ないだろう。

戦闘ではなく、薬草（5）とかそういうモノの採取が目的だからな」

俺がそういうと、貂蟬族もとい、チョウンは難しい顔をして黙った。その男臭い仕草が異様に似合っている。

…服装がバニーで無ければ。

「出来なくはないけど、お小遣い稼ぎならお店で下働きした方がもっと安全よ？」

基本的にダンジョン以外にモンスターは出ないと言っても、ゼロ

ではないわ。

つい一週間前にも町の中に、モンスターが大群で現れたと言う話だし、危険よ」

その一週間前の出来事の被害者だからな、俺は。良く知ってるよ、そんな事。

「心配してくれるのは有り難いが、基本的に人に使われるのは苦手だな。

自由気ままな冒険者の方が気楽なんだ」

それに、別に金稼ぎが目的じゃなくて、暇つぶしだし。

「ん〜、まあ、私を殴り飛ばす力が有る様だし、簡単な依頼を私の名義で受けておくわ。

ソレで信用問題も問題ないでしょうし、私が間を通すだけだから、特に制約もないわ」

「ほう？ 有り難いが、どうしてそこまでしてくれるんだ？」

「それは、簡単なことよん。

むふふふ、貴方のこと、気に入ったのよねん。

特に大人ぶってるその言葉遣い、ヨダレがでちゃうわぁ」

「死ね！！」

【会心の一撃】

「ひでぶー！！」

こいつは、今すぐ、此処で、仕留める！！！！

「ま、まひなはひよ。りよ、りょうらんひょん！」
(ま、待ちなさいよ。じよ、冗談よん！)

「ちいつ、そうか。
済まなかったな」

糞、威力が足りなかったか！！
死ねばいいのに。

「な、なんだか視線が痛いわねん。
そんなに見つめたちゃ、イヤン」
濡れてきちゃうわ 何処かは内緒よん？」

………… やはり、殺すか？

【会心の一撃】
【会心の一撃】
【会心の一撃】
【会心の一撃】
【会心の一撃】
【会心の一撃】
【会心の一撃】

「あぶ、ひぶ、あう、おうん、あはん、ああ〜ん」
も、もつとおおおん」

うおおおおおおお！！
死にさせ！！！！

と、そんなこんなで依頼を受けた俺は、怪物の屍を越えて町の外へと薬草採取に赴くのであった。
いざゆかん、冒険の世界へ！！

まあ、町の直ぐ側だし、ダーマ（6）に来る前に旅してたから特に物珍しくもないんだけどね？
変な生物と会って、テンション下がったし、気を取り直してテンション上げてこーっ！！

「あ、お弁当作ったから、食べてねん」

てか、しぶとい！！
仕留め損なったか…。

「うふふふ、長い付き合いになりそうねん」

断固断る！！

でも弁当は美味かった。

た、食べ物、大事にしないとね

くそう、美味いんだ、美味いんだけど、なんか悔しいんだ。

この悔しさをバネに、俺はきっと、人生を生き抜いてやる！！！！

03話 き、貴様は、貂蟬！？（後書き）

恒例の主人公が説明した（ ）印の部位を簡単に解説致します。

（ 1 ）【会心の一撃】

ドラゴンクエストシリーズでの通常攻撃時に起こる現象。
通常時の攻撃の2倍程度のダメージを相手に与えることが出来る。
因みにモンスターからコチラに受ける場合【痛恨の一撃】となる。

（ 2 ）貂蟬ちようせん

ゲーム会社「BaseSon」が制作した、元18禁ゲーム。「
恋姫＋無双」に登場するキャラクター。

続編の「真・恋姫＋無双」にも登場する。

本来の三国志義演に絶世の美女として登場するが、上記のゲーム内では筋肉隆々のビキニパンツ一丁の男として登場する。

声が某声優で有る事は、判っても知らない振りをしてしまう。

因みに本作のチョウン・セインは彼（彼女？）のオマージュです。
（悪い言い方でパクリともいう）

貂蟬のビジュアルを知っている方は、胸毛とスネ毛がプラスされた状態の彼を思い浮かべてみましょう。

（ 3 ）張勳ちようくん

上記の貂蟬と同じく「BaseSon」が制作した18禁ゲームの「真・恋姫＋無双」に登場するキャラクター。

袁術軍の軍師で、女性。

本作の主人公と顔見知りだが、詳細は不明。というか、秘密。

（ 4 ）メダパニ

ドラゴンクエストシリーズの呪文。

使用した相手を混乱させる事が出来る。
混乱した相手は、自分に攻撃したり、味方を攻撃したりと忙しい。
無闇に人間に使わないようにしましょう。

(5) 薬草

ドラゴンクエストシリーズのアイテム。
使用した人間の傷を癒す事が出来る。
意外と高性能で、直ぐに効果が有るが、苦い。
本作では、あまり大量に摂取するには向かない仕様となっている。

(6) ダーマ

現在主人公が居る国の名前。
様々な国があり、基本は王政によって運営されているが、ダーマ
は数少ない自治政府。

ダーマの神殿という、転職システムに必須の場所があり、そこで
なければ他の職業になる事は出来無い。

その為、冒険者が集まり、商人が集まり、一つの国となった。
国家名はダーマの神殿から取って、ダーマとなっている。

04話 ギルドに登録(前書き)

今日はちよつと早めに更新。

明日、明後日は更新出来無いかもしれません。

04話 ギルドに登録

皆さん、こんにちは。

ギルドランクF（1）のアルです。

バー姿の化物との出会いから、早一週間経ちました。

モンスターと会うことも無く、その辺りに生えている薬草をむしり取る毎日です。

かなり充実した、楽しい日々を送って………ません。

飽きたな、薬草採取。

ぶっちゃけ、草むしりと変わらん。

チョウンの化物いわく、一箇所の薬草を全て取り尽くさない事。とクギを刺された。

まあ、全部とつたらその一帯で薬草が生えなくなるし、それくらは当たり前的心得だな。

で、昨日飽きてきた旨と、もっと別の、モンスター討伐の依頼とか無いか聞いてみた。

しかし、却下された。

その時のやり取りはこうだ。

「あらん？ それじゃあ、この辺はどうかしら？」

『おおがらす（2）退治』

近くの村の牧場で、おおがらすが発生して大変らしいわ。

ギルドランク・Fランクのお仕事で、適任レベルがレベル3以上の初心者向けよん？

報酬は50Gとお安いけどねん」

「ふむ。カラス退治か。

まあ、薬草採取も飽きてきたし、良いだろう。
ソレを受けさせてくれ」

「いいけど、一人だと大変よ？

他の人と一緒にやるのも良いと思うわ。

ほら、あそこのテーブルで飲んでいる4人は全員初心者でね。
最近パーティー（3）を組んだらしいの。

一緒に行ってみたら？

彼らなら、全員レベル4だったはずだし、適任よん」

「いや、一人が好きでな。群れるのは嫌いだ。

カラス退治くらい一人で出来るさ」

「まあ、無理にとは言わないわ。

って、そういえば私を介しての依頼だから、冒険者登録（4）
してないわね。

丁度いいから、登録ときましようか」

「む？ まあ、良いだろう。

建設中の家が出来たら商人一筋でやるが、それまで暇だしな」

と、取り出したカードを俺に差し出すチョウン。
銀色の手の平サイズで、厚さはキャッシュカード（転生する前、数十年前に見た時はたしかこんなのだった）の様な感じ。

「説明しとくわねん。」

これは『ステータス・カード（5）』よん。

このプレートがあれば、名前・性別・職業・職業熟練度（6）・レベル・ギルドランクが一目瞭然になるの。

カードに示される、職業・職業熟練度・レベルは変化があれば自動的に更新される優れものよん。」

これはルイーダの酒場が運営しているギルドの証明書にもなるから、なくしちゃだめよ？

再発行は可能だけど、お金がかかるわ。

あ、性別の偽りは不可だけど、名前はギルドネーム（7）でもおつけよん。」

本名だと私生活に影響がでる危険性もあるから、ギルド専用の名前ってことねん。

あたしのルイーダって呼び名と同じよん

ギルドランクは初めはFランクから、順にE、D、C、B、A、S、SSと8段階あるわ。

SSランクは、この世界でも3人しかいない、超VIPなの。

ギルドランクのアップは依頼の成否の合計数で決まるわ。

当然失敗が多いとランクアップは遅くなる。でも、依頼ランクの低いものを多くしても、ランクアップには繋がらないわ。

分相応のお仕事をしましょうってことねん。」

つまり、原作ゲームで言う所のステータス表示の簡易版ってところか。

プレートに書かれるというより、彫りこまれるっていった感じが。

コレも魔法がかかっているようだな。
しかし、ギルドネームか…。

「因みに、同姓同名の人間がいた場合はどうする？
名前が本人の自由に決められるなら、有名な人間の名前を偽って
の『なりすまし（８）』が起きそうものだが…。
カード項目の名前と性別以外が変化するなら、情報を把握し切れない場合は、それも無いと言い切れないだろう？」

「その辺は心配ないわ。
カード自体に魔力が有って、ルイーダの酒場ギルドの総本部に情報が登録されるの。」

ギルドのマスターはその情報と、今までのギルドで受けた仕事の結果なんかを見る事が出来るから、

『なりすまし』が起きてもバレるわよ。

名前と性別の登録は一番初めだけだし、そもそも『なりすまし』
をしても効果はないわ。

ギルドランクは今までの仕事の成功・失敗の総数でルイーダが決めることに成っているし、その項目はルイーダ以外に変更出来ないの。

そもそも、高ランクの人間が『なりすまし』をする利点が無いし、
低ランクが高ランクの真似は不可能よん」

それもそうだな。
危険が有るとすると、低ランクへの『なりすまし』だが、ソレこそ
無意味だ。

一度ギルドに入った人間には『なりすまし』が出来無い以上、ギルドに入る前の素人以外に不可能な訳だ。

それ自体、全ての冒険者の仕事の成否が、ギルドで登録されている
以上、難しい。

ギルドに入りたての新人以外は『なりすまし』が出来無いつて事は、その新人を狙ったピンポイントの陰謀が無い限り、心配するだけ無意味か。

「了解した。これはカードを持ってそれぞれの項目に念じればいいのか？」

「あら、説明してないのによく分かるわね。

新人はカウンター脇に置いてある羽ペンで、カードに文字書こうと必死になるんだけど…。

むふ、流石ね。見込み通り聡明なようね」

「道具の鑑定位出来る。

コレでも商人だからな。

『名前・アルセイフ』『性別・男』っと」

実は、チート能力でアイテムの使い方知ってたんだけどね。

改めて、俺が名前と性別を念じると、カードに情報が彫りこまれた。

【名前】アルセイフ

【性別】男

【職業】商人

【職業熟練度】F

【レベル】1

【ギルドランク】F

「あら、アルちゃんってば、レベル1なの？

うーん、あまり他人の人生に口出ししたくはないけど、コレじゃ依頼は渡せないわね。

『ステータス・カード』で依頼人に身分証明しなくちゃならない

し、先方が嫌がるわよん」

む？

言われてみれば確かに。

50Gとはいえ、相手はお金を払う立場なのに、レベル1の人間が行っても信用出来無いか…。

「やっぱり誰かのパーティーに入れてもらった方がいいわん

も・し・く・は、私と一緒に、イ・ク」

大丈夫、ルイーダは依頼も受けれるの、優しく、教えて、あげるわよん」

「死ね！！！」

【会心の一撃】

「はぶあ！！」

しょ、しょのちからがあれば、ひょんびやいなしゃしょうだけど、ひゃっぱり、ひやめときなひゃい。

（そ、その力があれば、問題なさそうだけど、やっぱり、止めときなさい）」

「そうだな、群れるのは嫌だし、そもそもお前の様な化物とは行動を共にしたく無い」

「だゝれが、世界に一人の、ムレムレの、ピチピチの、スーパー美少女ですってゝん」

しょ・う・じ・き・も・の」

【会心の一撃】

「あばしー！」

む、むみよんで、な、なぶりゆひよは、は、はふいがふいふあい。
(む、無言で、な、殴るとは、あ、愛が痛い)「

ち、人語を理解しない化物め。
いつかシメる！

と、言うことがあったんだ。

話をしている最中なら問題ないんだが、アイツが変な言動をしたら、トラウマが…。

ま、まあ、それは別の話だな。ウン。

悪いヤツでは無い。

それは分かる。

でも、生理的にダメなんだ。

え？ 回想が長い？

まあ、気にしないでくれ。俺お得意の現実逃避って奴だ。

さて、結局モンスター退治の依頼を諦めて、朝から薬草だけでなく、毒消し草（9）、満月草（10）なんかも採取しだして早2時間。

モンスター退治は諦めると決めたその日に、目の前でモンスターと戦っている集団が居るんだけど、どうするべきでしょうか？
森の中の少し開けた場所で、4人の冒険者が10匹の魔物と相対しております。

わゝ、今度は10匹のドラゴン（11）さんですかゝ。
どうしてこう、ランクの高いモンスターばかりと出くわすのだ？
しかも、戦ってる冒険者達、すでに全員瀕死だし。

やっぱりトラブルに巻き込まれやすいな、俺。

04話 ギルドに登録（後書き）

恒例の（ ）印の部位を簡単に解説。

（ 1 ）ギルドランクF

冒険者ギルドでの身分のような物。会社で言う所の研修生。

其々ランクがF、E、D、C、B、A、S、SSとなっており、右に行く程ランクが高く成る。

一般的な冒険者は、D～Bランクに属している。ベテランはA、Sランク。

SSランクは世界に3人だが、全員引退もしくは行方不明となっている。

歴代のSSランク保持者は、歴史に名を刻むほどの活躍を見せた者も居る。

（ 2 ）おおがらす

ドラゴンクエスト3にて出てきた低ランクのモンスター。

外見は大きなカラスだが、髑髏（人間の頭部の骨）を持っているのが特徴。

集団で来ても農民でも追い払うこと位は出来る。だが、退治は難しい。

モンスターのランクはギルドランクの様にF～SSと振り分けられている。

おおがらすはFランクモンスター。

第00話で出てきたモンスターのランクは以下の通り。

【バブルスライム】Eランク

【腐った死体】Cランク

【ドラゴンゾンビ】Aランク

ランクはギルドの人間が大まかに付けたもので、実際のモンスター

1の実力幅は意外と大きな事がある。

(3) パーティー

冒険者達が集団で依頼や冒険を行う際に組む組織のような物。大体3〜6人で集まって行動する。大所帯だと10人以上の場合もある。

ただ、報酬などは山分けなので、仲が悪いと喧嘩、最悪の場合は殺し合いになる。

パーティーを組むとギルドでパーティーを登録出来る。倉庫の所持や食事や酒代の割引など、特典が色々ある。

(4) 冒険者登録

ギルドの一員と成るために必要。

登録しておけば、依頼を受ける際の身分証明書を貰える。詳しく

は(5)

登録しないでも冒険者は出来るが、ギルドランクが上がる度に個人へアイテム贈与の恩賞があるので、登録しないと損をする。

よほど後ろ暗い経歴が無ければ、登録しといて損はない。

(5) ステータス・カード

個人の名前・性別・職業・職業熟練度・レベル・ギルドランクを見る事の出来るカード。

身分証明として使用できる。

カード自体に魔法が使って有るため、レベルが上がれば勝手に書き換えられ、転職すれば職業名も変わる。

職業熟練度も上がる度に自動更新される。

ギルドランクのみ、ルイータの酒場で書き換えが出来る。

裏面は、通常何も書かれませんが、パーティーを組んでいるとそのパーティー名が刻まれる。

(6) 職業熟練度

その職業をどれだけ極めたか、その熟練度が表示される。

其々のランクがF、E、D、C、B、A、S、SSと右に行く程高く成る。

熟練度を上げる方法は、職種に応じた行動をする(商人なら商売、盗賊なら盗みorお宝発見、メイドなら家事諸々)。

戦闘する。の二通りのやり方がある。

どちらも一長一短だが、ランクが上がしやすいのは戦う事。

因みにパーティーを組んでいると、戦闘に参加しなくても、戦闘をしているパーティーメンバーの側に居れば、

自動的に熟練度が上がる事がある。(これはレベルも同じ条件) SSランクの人間は殆居ない。一般人(戦闘しない)は生涯かけてBランク。

冒険者の中にはSSランクも居るには居るが、下級職の人間が多い。

(7) ギルドネーム

ギルド専用のペンネーム。

基本的には貴族なんかがお忍びで冒険者をする際の隠れ蓑。

厨二病な名前を付ける人間も居るが、登録すると変更出来無いので年をとると恥ずかしい目にあう。

(8) なりすまし

オレオレ詐欺モドキ。

写真が無い設定なので、名前等でその人物になりすます事。ステータス・カードでのなりすましは理論的には不可能。

一応言葉として出たので説明しますが、以後再び言葉として出てくるかは未定。

(9) 毒消し草

名前のまんま、毒を消すための草である。

ポピュラーな野草で、薬草と違って香ばしい感じ。

今作では一般の食卓にも上がる食用設定もある…が、本編で出るのは謎。

（ 10 ） 満月草

マヒを直す事が出来る。

見た目は「カブ」だが、マヒ治しの効果があるのは葉っぱの部分。根の部分は本当に「カブ」の様に食用とされる…設定があるも、本編で出るかはコレ又謎。

（ 11 ） ドラゴン

初代ドラゴンクエストで出てきたモンスター。

初代では魔王の次に強いモンスターだった。

モンスターランクはAランク。

火も吐きます。鱗は固いです。翼はありません。

重戦車と同等位の戦闘力っと思って下さい。（射程は別）

05話 無双タイム、スター…と？（前書き）

予想通り、遅くなりました。

一日一話は続けられませんね、しょうが無い事ですが…。

05話 無双タイム、スター…と？

どうも、モンスターと遭遇したアルです。
意外とドラゴン強そうっす。

あつ、戦士っぽいのが吹っ飛んだ。
ん、ピクピクしてるなあ、あの戦士っぽい筋肉の塊。

どうしよう、一応助けようかな。

女性の方が二人もいるし、俺の嫁さんになってくれるかもしれん。
しかも二人とも美人だ。きっと家事も得意に違いない！！（偏見）
将来は家庭円満、夫婦円満になれるね！！

とりあえず、今の人生初の戦闘と行きますか！

「こつちだ、ドラゴン供！！」

全員、掛かってきやがれ！！！！

あ、そちらの冒険者さんには、さっき大量採取した薬草をフォー
ユー」

って事で薬草を詰め込んだ大袋（１）を冒険者の一人に投げつける。

「え？

うばあ！！！！？」

【会心の一撃】

「リーダー!?」(美人の冒険者×2)

「……」(さきほど沈黙した戦士っぽい筋肉)

「う……ッ(ガク)」(リーダーと呼ばれた男)

く、既に二人戦闘不能か。

あの薬草で治ればいいけど。

まあ、男二人が戦闘不能になった所で、俺には関係ないんだけどね
因みに、未だに元気そうなのが、俺のお嫁さん二人です。

彼女たちだけは、必ず助けて、俺と夫婦の契りをかわしてもらわな
いと！

と、俺に気づいたドラゴン×10がこっちを見つめている。

「……グルルルッ」「……」(いっぱい)

わゝ、団体さんのお着きだゝ。

って言うか、本当に全員こっち向かなくていいです。

あつちに瀕死で食べ頃の冒険者（生贄）が二人いますよ？

って、なんか俺のお嫁さん達が「あぶない」とか騒いですが、もうちょっと待っててくれ、マイハニー達。

とりあえず、素早さ256を活かして先制攻撃！！

「でりゃー！！」

【ボキッ】

「グル？」

はい、折れた。

ひのきの棒、脆すぎだろ！？

しかも、折れた所為でドラゴンには衝撃が伝わってないよ？

鋼の剣を一本でも残して置くべきだったか…。

でも、戦闘の予定なかったし、邪魔なんだよね、武器って。

「グルアアッ！！」（ドラゴンA）

つて、尻尾来ましたー！！

回避！！

「グルアアッ！！」（ドラゴンB）

回避！！

「グルアアッ！！」（ドラゴンC）

回避！！

「グルアアッ！！」（ドラゴンD）

回避！！

「グルアアッ!!」(ドラゴンE)

回避!!

「グルアアッ!!」(ドラゴンF)

回避!!

「グルアアッ!!」(ドラゴンG)

回避!!

「グルアアッ!!」(ドラゴンH)

回避!!

「グルアアッ!!」(ドラゴンI)

回避!!

「グルアアッ!!」(ドラゴンJ)

回避!!

ふふん、その程度、当たるかよ!!
さて、次はこっちの番だ!!

「グルアアアアア!」 (ドラゴンA)

つて、牙きたあああ!!

回避!!!

「グルアアアアア!」 (ドラゴンB)

回避!!!

「グルアアアアア!」 (ドラゴンC)

回避!!!

「グルアアアアア!」 (ドラゴンD)

回避!!!

「グルアアアアア!」 (ドラゴンE)

回避!!!

「グルアアアアア!」 (ドラゴンF)

回避!!!

「グルアアアアア!」 (ドラゴンG)

回避!!!

「グルアアアアア!」 (ドラゴンH)

回避!!!

「グルアアアアア!」 (ドラゴン)

回避!!!

「グルアアアアア!」 (ドラゴン)

回避!!!

——以下数回ループ——

い、いかん、無限ループしそうな連続攻撃だ。
100回近く回避を繰り返した気がするぜ…。
現実世界でターン制(2)がある訳ないよね♪
ゲームのドラクエ、なんて親切設計なんだ。

と言う訳で、仕切り直す為に一旦距離を置く。

次こそは、俺の右ストレートをお見舞いするぜ!!
って、あれ？ な、なんか、ドラゴンさん達、鼻息、荒いっすよ？

「……」「ゴアアアアア!!」「……」「(いっぱい)

って、火(3)キタ、火~~~~っ!!
イカン、アレを食らうと俺がスッポンポンになりかねん!!

計算式はこうだ!!

布の服+火=消し炭

試験にでないこともない!!

てか、組織的に攻撃しすぎだろ!?
どうなつての!!!

てか、攻撃が一斉過ぎて、反撃の隙がないってばさ!!

「おんどりゃあああん」

「グオンツ!？」

お？

誰かが参戦してきた。

おゝ、ドラゴンBが尻尾斬られたのか。
あれ、痛いんだよねゝ、尻尾って以外と神経集中してんのよ。
経験あるから分かるわゝって、今はソレは置いといて!!

チャ・ン・ス・到・来!!

ようやく、ドラゴン達に、隙が出来ましたよっ!!
行くぜゝ、行くぜゝ、超行くぜゝ!!!
俺の魔法で無双タイム開始、吹き飛ばす!

エヴァお姉様（４）、魔法を借りるぜ！！

「リク・ラク・ラ・ラック・ライラ——ぐえっ！」（５）

「よし、敵は怯んだ！！ 退却だ！！

ほら、君も！！！！」

つて、え〜〜〜！？

俺の魔法で無双タイムは？

おや、先程何故か戦闘不能になったリーダーなる人物ではないか。
てか、急に引っ張るから舌嚙んだよ？ どうしてくれる！！

つて、担がれてます、荷物を運ぶごとく、担がれております、俺。

あ、誰かが煙玉（６）を投げましたな。

ドラゴンたちは驚き戸惑っているって感じ？

てか、どうせ運ばれるなら女の人に抱きかかえて欲しかった……。

所変わって、戦闘の有った森の広間から離れ、ダーマの町近くの街道に着きました。

あゝ、首痛かった。つか、抱えるにしても、もう少しソフトな抱え方があると思うんだ。

まあ、過ぎた事はいいとして、この男臭い奴らをどうにかしてほしいよ。

「いやゝ、ヤバかったなゝ。

助かったぜ、坊主。

HAッHAッHAッ」

って、痛いつ！ 痛いつ！！

背中をバシバシ叩いてくるな、この筋肉戦士が！

てか、素肌に鎧とかどんな趣味だ！

せめてアンダーウェア位着ろよ…。

汗臭いつての！！

「ああ、顔面に何かが当たった時は焦ったが、

君がくれた薬草のお陰で、事なきを得たよ。

ありがとう、坊や。

この袋、返すぜ」

頭をナデナデするな、髪がボサボサになる！！

てか、よく見るとイケメン野郎じゃねーか、ニカッと笑った時に白く光る歯が憎い！！！！

このリーダーなる呼び名の男、格好は筋肉戦士に比べて軽装。

鉢巻、拳法着……ああ、武道家さんね。

三つ編み無いから気付かなかった。

てか、返してもらった袋の中身、空じゃん。

あの薬草全部たべたんか！！

全部で、500個くらい有ったのに……。

まあ、趣味で集めたもんだし、問題はないんだけど、少しは残すか、代金払うかしてほしい。

てか、男が二人ベタベタと……。

男二人に相手にされても嬉しくねーってばよ。

女性二人は近くに居るんだが、自分たちの荷物の確認をしている様子。

つと、キタキタ、女性が近づいて参りました。

いらっしやーい♪

「本当、貴方のお陰よ。

ありがとうね？ 坊や」

ふ、当然だよ、マイハニー。

しかし、マイハイの踊り子姿ってのは、刺激が強いね。

とりあえず、お礼は君との蜜月でオーケーさ。

俺と一緒に愛のダンスでも踊ろうぜ

「あゝ、エライ目におうたわ。」

防具はボロボロ、手に入れたアイテムは落とす、ほんま、かなわんで。」

次の冒険の時は、えろう気張らんとあかんね。」

と、ボクちゃん、ありがとな。」

お、おお！

関西弁！？ 関西弁……っぽい、よく分からない方言だ！！

ふむ、関西弁っぽいキャラか。

しかも商人風。将来は一緒にお店経営か。

中々ツボを心得ておる。

一緒にお店番をしながら、影で仲良く。。。か、夢が膨らむぜ！！

「ホント、びっくりよん。

でも、ちょうど良いタイミングで来れて良かったわん」

あ、お礼は、ベッドの上でどう？ アルちゃん」

ああ、ついにこの問題を直視せねばなんのか…。

俺は意識の外に追いやっていたんだが、ヤツが近づいてきた以上、

警戒態勢だ！

ヤツに隙を見せれば、俺の貞操がピンチになるに違いない！

気づいたかね、読者諸君。

居たんだよ、あのバニーの化物が…。

「てか、なんで貴様がここに居る！！ チョウン！！！」

ドラゴンの血が滴るバトルアックス（フ）を肩に担ぎ、男臭い微笑を浮かべているムキムキ・ギャランドウ・バニー。
その名もチョウン。こいつ、どっから湧いて出たんだ。

「あん、睨んじゃ、イ・ヤ・よ」

アルちゃんの帰りが、何時もより遅かったから、心配で探しにきたのよん。

「アルちゃんの臭いを手がかりに、アチコチ探したんだから」

俺は、こいつに臭いまで覚えられているのか…。

てか、ストーカーと化してきてないか、こいつ？

と、俺が化物と話していると、武道家のイケメン野郎がチョウンを見つめてビククリしている。

うむ、気持ちは分かるぞ、イケメン。

なんつーか、新種のモンスターだしな、コイツ。

「ア、アンタはもしや、伝説の戦うルイード、バーニング・バニー様では！？」

と、筋肉戦士が何やら言い出した。
なんじゃ、その厨二病な名前は…。

「あら、私を知ってるなんて、博識ねん。
でも、その名前はもう捨てたの。
今は只のルイード。
他のルイードと何ら変わりはないわん」

何いってんだ、この怪物は……。

いや、その外見からして既に他のルイードと同じとは思いたくない。
むしろ、同じであってくれるな。

……まあ、まだ他のルイードに会った事ないんだが、俺の希望を壊さないでくれ。

「や、やっぱりそうなのか……！」

うおおおお！！ ま、まさか、伝説の人物に出会えるなんて！！
その力は千のモンスターをなぎ払い、その皮膚は全ての攻撃を跳ね返す！

全ての人類の希望とまで言われた、あの伝説の人物！！」

と、今度はイケメンまで興奮しだした。
しかも涙まで流してるし、意味分からん。

「す・て・き」

つて、俺のハニー達の目がハート型に！？
マテ、目を覚ませ！ ハニー達！
コイツの外見が目に入らないのか！？
もしかして、俺の美的感覚がこの世界では異状なのか！？
お、俺もハニーになるべきなのか！？
いや、ソレは流石に俺の信念が許さない！！

「アナタ様の活躍は常々伺っていました。
吟遊詩人達の歌から語られる、貴方の奇跡の所業！
貴方こそ、踊り子達の王子様！！！」

うお、踊り子ハニーがクネクネしている。
流石踊り子、腰の動きにキレがある。

「ウチ、貴方様の様になりたくて、冒険者やってるんや！
こんな所で出会えるなんて、ウチの人生捨てたもんやないで！！
ところで、今まで成し得た冒険の報酬で、ウチの商品買ってくれ
へんやろか？」

商人ハニーの目が「\$」になっている。
狙いはチヨウンなのか、金なのか！？

「ふふ、悪いけど、内緒にしておいてねん」
実家から離れて、過去の自分とは決別したいの。
だから、今日、あたしと会った事は、内緒よん？
あ、商品ならギルドに持ってきてねん、幾らか買わせてもらっわ
よん」

「「「「分かりました、バニー様！！」「」「」（冒険者ズ）

「うふふ、良い子達ねん」

「「「「はああああああん」「」「」（冒険者ズ）

うつとりとため息を吐く冒険者の皆々様。

俺の事は、完璧に視野の外に置かれております。
チョウンに良い所を、全て持っていかれた……。

いや、確かに助かったんだけど、釈然としないぞ！！
ハニー達も、チョウンにうつとりしていて、コチラを1ミクロンも
見てくれません。

い、いいんだ、いいんだ！！
あんな美的感覚が狂った女なんか、知らないんだ！！
あんな守銭奴の女なんて、コツチからノーサンキューだ！！

結局薬草は全部、冒険者ズに食われたし。
ドラゴン達の攻撃を避け続けただけだし。
ひのきの棒は折れるし。
元ハニー達はチョウンに取られるし。
チョウンはストーカーにクラスチェンジしやがったし。

…俺、全然利益出なかったな。

つか、無双は？

最強オリ主で大暴れは、一体何処に？

納得いかね〜！！

納得いかね〜ぞ！！！

と、理不尽な結果に憤慨しつつ、次回に続く。

05話 無双タイム、スター…と？（後書き）

恒例の（ ）印の部位を簡単に解説。

（ 1 ）大袋

冒険者の誰もが愛用している袋。

手に持ち切れない場合に、袋へ収納している。

外見以上にアイテムを入れることが出来る上、入れているアイテムの総量に比べて重さは軽くなる。

其々「空間圧縮」と「軽量化」の魔法がかかっている。

意外と貴重な品だが、ギルドに登録すると無料で一つ貰える。

（ 2 ）ターン制

ゲームのRPGなどでみられる戦闘システム。

戦闘時のコマンドを攻撃なら攻撃を、素早い順に一人づつ行う事。基本的に1ターンに一回行動出来るが、現実世界にそんなものはない。

（ 3 ）火

描写は火であるが、正式には「激しい炎」を指している。

「激しい炎」はモンスターのプレス攻撃の一つで、グループ単位で炎属性のダメージを与える攻撃。

木で出来た小屋程度なら、一瞬で燃やす事が出来る。

（ 4 ）エヴァお姉様

「魔法先生ネギま」の登場人物である「エヴァンジェリン・A・K・マクダウエル」を指す。

600年を生きた真祖の吸血鬼。「闇の福音」など様々な二つながある賞金首。

詳しくは原作を貰うか、Webで検索。でも、簡単にいうとロリババア+金髪ツンデレ。以上である。

(5)「リク・ラク・ラ・ラック・ライラー——ぐえっ!」
正確には「リク・ラク・ラ・ラック・ライラック」という始動キ
ー。

始動キーとは、「魔法先生ネギま」の世界観で魔法を使用する際、
個々人が持つ魔法使用のトリガー。

上記の始動キーはロリババア——エヴァンジェリンが使用してい
る始動キー。

(6) 煙玉

逃走用アイテム。

原作のドラゴンクエストシリーズには存在しない(はず)のアイ
テム。

地面に叩きつける事によって、周囲に白色の煙を充満させ、その
隙に逃亡するアイテム。

煙には若干の幻覚作用もあるため、あまり吸わないようにしまし
よう。

(7) バトルアックス

攻撃武器。

主に戦士系が使用する武器で、柄の長い両刃の斧。

重量武器の為、力に自信の無い人は持たない方がいい。

ただ敵に当れば非常に強力な為、意外と利用者は多い。

06話 開店！「流転人生」（前書き）

正直、今話は微妙なできだと思っています。

投稿するのを躊躇いましたが、インターバルだと思って読んでください。

そろそろ動きを持たせたいですが、場面を一気に変えない限り、このままのんびり進みます。

気長にお付き合いください。

06話 開店！「流転人生」

さて、色々有ったが更に二週間後、ついに我が家が完成した。

あのドラゴン達との戦闘の後、俺は一つの結論に達した。

ぶっちゃけ、ダラダラしてれば面倒事に巻き込まれない！！

今更って言ったら今更なのだが、宿屋でニート生活を満喫する事にした。

行動を起こす〃厄介事発生、というサイクルを打破する為に必要な事なのだ！

まあ、暇だったが、本屋にて大量に本を買いあさり、部屋に隠ることにした。

あ、お金が心もとなくなったら適当に武器を投影して、武器屋のおっちゃんに売っておいた。

ブルブル震えてたが、風邪でもひいたんだろうか？

ニート生活をしている最中、やはり問題ことは起こらなかった。

人間、夢や希望や冒険は程々につて事だろう。

因みにチョウンには会っていない。

無論、あの時出会った冒険者×4とも会っていない。

チョウンはいい奴なんだが、俺の貞操が危ない上に、生理的に受付けない外見がイケない。

下手に町中をうろつくと、アイツと遭遇しそうだった為、本を買った時以外は出歩くのをやめた。

あ、ヤツの嗅覚対策に香水を買って体に振り撒いた。

宿屋の部屋にも振りまいているので、非常にラベンダーな臭いがしている。

フローラルな臭いでプンプンです。

さてさて、所変わって我が家の前、先程大工のおっさん達にお礼を言って、完成した物件を眺めている。

13歳にして一軒家を持つ今生は、意外と最先良いと信じたい。

糞兄貴とか貞操の危機とかは、この際横に置いておく。

それでは、たっだいまゝ。

ふむ、一通り見て回ったが、中々いい感じ。

一階は店を開く事にしていたので、カウンターと各種棚。

カウンターの奥扉の先は、キッチンと食事用のスペースに加えて、地下と二階への階段。

地下は三部屋あり、物置に使用するつもりだ。

あと、武器の魔改造を考えているので、その為にも一部屋使用する予定。

二階は居住スペース。

二部屋＋ベランダの作りをしていて、一部屋は俺の部屋にする予定。もう一部屋は俺の嫁さん用だ！

……まあ、予定は今の所ないんだけど、いい加減今生では結婚したいでござる。

さて、後は庭だが、一階の勝手口から中庭に出ることが出来る。外からの侵入を禁止する為にも、壁で覆ってもらっているので、外から人目に付くことは無い。

この庭を使つて、ラックの種を栽培するつもりだ。

因みに結構広い、家も含めて120坪位ある。

家自体は60坪程度使っているの、残り半分が庭兼畑である。

庭の片隅にも倉庫を作っており、ココにも色々モノを置く予定。
あ、トイレとお風呂も作っておいた。

因みにトイレだが、意外や意外、水洗トイレが有り、下水道も通っている。

どう見ても、トイレだけ世界観に会っていないレベルに發展しているが、深く考えない事をお勧めする。

アホな神様の考える世界なんだし、気にしても人生が進まないからだ。
ものがたり

一通り、家の説明でした。

しかし、当たり前だが家の中には寝台ベットも布団も椅子も机も無い。
商売用に棚と倉庫だけは作ってもらったが、当然中身は何も無し。

まず寝台と布団などは道具屋にて今日中に購入するとして、商品は後でいいや。

店を開くのは、看板でも作った後として、食料品も買いに行かねば。
って事で、いつてきまゝす。

さて、生活する上で必要な物は全て揃った。

え？ いつの間について？

まあ、気にしないでくれ。

何時までもダラダラと描写する必要は無いと思わないかい？

え？ 今までの説明も要らない？

気にしないでくれ、何かしら書かないと、一気に場面が飛びすぎて、色々混乱してしまうので…。

気を取り直して、早速ラックの種の栽培の準備をする。

基本的に全てのステータスアップ系アイテム（１）は特殊な木から採取出来る。

その木ノ実の中に種が有るんだが、木ノ実自体はモンスターの食べ物となっており、人間がそのまま食す事は出来無い、毒物となっている。

人間にとって毒の実の為、その実を作る木自体を人間は重要視していない。

その為、各種ステータスアップ系アイテムは中々市場に出回らない。

さて、まず我がチート能力にてアイテムの元を生成する。

「錬金っ！！」（２）

と、魔力＋その辺の植物から作り出したるは、ラックの木の種。

今使った能力は「錬金術」という。
簡単に説明すると、物＋魔力を使って別の物へと変化させる能力である。

因みに俺の場合は少し特殊で、既に完成している武器（例：鋼の剣）をその辺の石で作ることは出来無い。

どんな物を原料にしても錬金は可能だが、武具を作る為の鉄や銅や金や銀など、原材料の生成しか出来無い。

植物や生物も生成出来るが、原材料の生成しか出来無いので、植物の場合はその種や孢子など。

生物の場合はピー（規制）やピー（規制）になるので、目視が難しい。

ピー（規制）はあれだよ？ おたまじゃくしや卵とかさ。

大人な君には分かるはず。

知らない子供達は、自然と知るまで待ちましょう。

原材料のみ生成する事の出来る錬金術、ソレが我がチート能力の一つである！！

意味が無いと言われそうだが、非常に役立つ能力である！

因みにラックの種とラックの木の種は別物で、木の種ではステータスアップはしないんだぜ？

木の種⇨ラックの種の原材料って事さ。

あ、金とか銀とかオリハルコンとか作れるけど、あんまり作って売っぱらうと、価格の変動が起こって、

経済が破綻するかも知れないので、自重しています。

人間、謙虚が一番だよな。

さて、木の種も植えたし、後は成長促進としてピリオムも使っていた。

後は木がモリモリ成長するのを待つだけである。

…え？ 商人の癖に魔法を使うな？

いや、俺のチート能力でこの前の賢者野郎から魔法覚えてたので、コレくらいなら使えますじょ？

次は、商売の準備だな。

ん〜っと、適当に武器と防具を投影して店に並べるのが第一として、ソレだと元々地元にある店に対して不利だ。

って事で、アクセサリ類も置く。

更に2〜3点、目玉商品として特殊効果の有る武具を週ごとに変えつつ売る。

コレで特典に弱い日本人…もとい、地元民をゲットしてやるぜ！

後、スーパー錬金釜（3）でも作って、材料持って来たら錬金してやろつと。

…因みに、俺には「全ての武具・装飾品・アイテムの知識」（4）というチート能力もあるので、スーパー錬金釜位楽勝で作れますよ？
原材料を錬金して変化させれば、簡単な武具なら知識だけで作れるんだぜ？

チート乙？　ハハハッ、褒め言葉だよ、ソレは。

ふむ、拠点の用意は出来たつと。
さて、後は日常生活をのんびり楽しむとするかな。

…結局セリフ一つしかしゃべってないな、俺。
ペットでも飼う必要があるかも知れない。
孤独に押し殺されそうだぜ…。

ソレはともかく、よろず屋「るてんじんせい流転人生」開店だ！
…店名については、まあ、気にしないでくれ。
俺の今までの人生への、皮肉みたいなもんだ。

06話 開店！「流転人生」（後書き）

恒例の（ ）印の部位を簡単に解説。

（ 1 ）ステータスアップ系アイテム

ドラゴンクエストシリーズで云所の各種「種等」

有名所で「力の種」「素早さの種」「賢さの種」「命の木の実」

「不思議な木の実」

シリーズ毎に出たり出無かったりの「スタミナの種」「ラックの

種」「スキルの種」

其々のステータスを上げる事の出来る、食料型のアイテムである。

（ 2 ）錬金

主人公の持つチート能力の一つ。

正式名称は「錬金術」

等価交換の条件の元、元ある物から別の物に変化させる術。

ドラゴンクエスト？では錬金釜なるアイテムが上記の術の変わりとして当てはまる。

主人公の使う錬金術は特殊で、既に完成しているアイテムを変化させる事へは出来無い。

武具を作りたくても、その素材となる物を錬金術で作れても、目的の武具その物を創り出す事は出来無い。

因みに「魔力」と「贄となる物」は必要だが、その辺の石ころや草花で問題ない為、特別厳しい条件などは無い。

創り出すためには、創り出す「その物についての知識」が必要なのだが、それは（ 4 ）にて説明。

（ 3 ）スーパー錬金釜

ドラゴンクエスト？にて登場。

材料となるアイテムを2個〜3個、スーパー錬金釜に投入し、特定のアイテムを制作する事が出来る。

スーパー錬金釜だと待ち時間を必要とせず、アイテムの制作が出来る。

因みに、スーパーでは無い普通の錬金釜もあるが、コチラはアイテムを投入後、幾許かの時間が必要。

（4）「全ての武具・装飾品・アイテムの知識」

主人公の持つチート能力の一つ。

その名称通り、全ての武具や装飾品や各種アイテムの知識を持っている。

原材料、製作方法、その効果など、アイテムについては万能な知識。

本来は「全ての知識」など、アイテムに拘る必要が無い様に見えるが、チート能力を与えてもらった存在に、

「脳みその許容量を越えて、廃人になるかも…」と言われた為、急遽アイテムのみ、としたもよう。

本来はこの知識を使って運を向上させるか、運が減る現象を止めるアイテムを入手する予定だった。

07話 本当に流転し始めた…（前書き）

アルの言葉が崩れてきた…、仕様です。

かなり適当に書いているので、ストーリーの整合性が取れなくなり
そうで怖いですが、まあ、テキストに書いてますので、読みづら
かったりしたら、ご指摘願います。

07話 本当に流転し始めた…

やあ、みんな。

店を立ち上げてから、早半年。

家の店も軌道に乗り、順風満帆な毎日を送って…ないよ？

うん、またもやトラブルなんだ。

っていうか、お店が閑古鳥なんだ。

店を開店して既に六ヶ月だが、一向に客が来ないんだ。

いや、チョウンのバカは来ただけども、どうやって此処を嗅ぎつけたのか分からないが、開店した次の日には来やがった。

それ以降もちよくちよく来るんだが、奴は客では無いので除外。

相変わらず気持ち悪い格好してたが、ちょっとした雑談をした後、何も買わずに出て行く。

商品を買った試しは一度としてない。

確かに、ギルドのマスターに必要なものってのは、店に置いてなかったが、なんか買っていけよ…。

色々試してみたが、結局客足はゼロ。

商品が一つも売れないという、店としては問題な状況。

週ごとに目玉商品として「グリングラムのムチ（１）」やら「稲妻の剣（２）」やら置いておいたのだが、客が来なければ意味がない。

ん、人通りも悪い方ではないのだが、何故だ。

まあ、店に客が来なくたって、儲けは減るが、武器屋のおっちゃん処に売りに行けば良いだけだから、特に気にして無いんだが。開店したばかりだし、気長に行こう。
のんびり待つのは、嫌いじゃないしな。

ただ、のんびり待てないのは、ラックの種なんだがね。

察しの良い人は、既に気づいるかもしれない。
客が来なくても食うに困るわけではない、命の危機は、俺の「運」が減るという状況のみ。
その打破の為のラックの種が一向に取れない。

いや、木は育ったんだ。

自分でも驚くほどの急成長を見せたラックの木。
そろそろ実が生ってもイイくらいなんだが、一向に実をつけてくれない。

いや、まだ半年、「桃栗三年柿八年」と言っし、まだ待つべきだと言っのは分かる。

だが、実家で栽培した時は、アレくらいに育ったら、実をつけるためにそろそろ花が咲いている頃なんだが…。

ま、まあ、まだ運には余裕がある、焦ることは無いっと思いつつ、やはり気が気ではない。

明日あたり、近所の花屋に行つて、木の様子を見てもらうことにしよう。

俺の第六感がピリピリしてやがるぜ！！

花屋の看板娘に植物の様子を見て欲しいと頼んだところ、快く了承してくれた。

なんていい子なんだ、看板娘と言いつつ、明らかに30歳越えて無ければ、いや、コレはコレで。

まあ、それはともかく、家の中まで招いた時は、何やら「ナンパ目的だったのね！！」とか怒られたが、何とか誤解は解けた、解けたと信じたい。

「シヨタは嫌い」とか「やっぱり男はガチムチよ!!」とか、耳を塞ぎたくなる単語が出てきた気がしたが、気のせいに違いはない、そうであってくれ。

で、木を見せてみた。

「珍しい木ね」と言いつつ様子を見てくれたが、木自身ではなく、土地が汚染されているらしい。

「ホアット!?!」

「な、なによ、急に叫んだりして…、やる気? コレでも一応商人ランクDのレベル15よ!」

何やら構えている花屋の人は放っておくでしょう。

汚染ってなんやねん!?

あ、あのゾンビモンスター襲来の弊害か!?

でも、賢者の阿呆が浄化したのではないんかい!!

取り敢えず、奇声についての誤解を解いて、花屋の人に話を聞くと土が毒素を持っているとの事。

インパス（３）を使って調べたらしいが、インパスすげーな。

って、感心してる場合じゃない。

打開策を聴いてみると、専門の僧侶とかに浄化をお願いする以外に方法がないらしい。

取り敢えず、神父様に相談するのが良いとの事。

ニフラムじゃダメなのか聴いてみると、それは浄化で有って、解毒では無いとのこと。

呪われた地とかモンスターを寄せ付けなくするには効果があるが、解毒は対人魔法のキアリー（４）位しか無いらしい。

故に、そう言うのは特殊な技術を持った神父しか不可能との事。

えっと、神父って俺を呪ったあの人か…。

他に適任は居ないか聴いてみると、土地の浄化は魔法ではなく、特殊な技術（５）を用いるので、神父様以外は恐らく無理との事。

では、他の町の神父に頼むのはどうか？ と聞くと、普通は町々の問題はその町の神父が行うらしい。

ダーマの神殿にも居るらしいが、町まで降りて、そういう雑務はしてくれないとのこと。

他に手はないのかと花屋の人にしつこく迫ったら、頬をビンタされて逃げられた。

非常に遺憾だが、あの神父にお願いするしか無いようだ。

でも、今日は頬が痛いので明日にしよう。

クスン（涙）俺には熟女すら落とせんのか。

こんなにプリチーな男の子やのに。

って事で教会に来たんだが、なんだか人が多いな。

あれか、祝日のミサって奴か？

まあ、人前ならあの神父もグチャグチャ言わんだらうって事で、おじゃまします。

「あの、神父様にお願いがあつてきたのですか……」

「おや？ 貴方は異端者ではないですか！！」

きええ ええええええええええええええええええええええ
えええ！！」

「うおおお！？　　なんやねん！！」

周りの人々が啞然としながら、俺と神父を見比べている。

てか、何やら鶴の構え（6）をかまして奇声を上げる神父がそろそろ怖い。

「花屋のお嬢さんから話は聞いていますよ。」

なんでも、私から解毒の秘術を盗みに来たと、この異端者め、私の助言を無視するだけでは飽き足らず、教会の神秘すら踏みにじるおつもりか!!」

おお、何やら謎の容疑がかけられているってか、あのババアは人の事なんて伝えとるんじゃない！

「きいさまの様な輩の手伝いなど、だあああれがするものかああああああ!!」

うをおお!!? あの神父、目が光つとる!!
いや、いやいやいや。

どう考えても可笑しいって、なんか町の人達らしき教会に居る人々がコチラを懐疑的な目で見てるし、おおい、どうなつとんのや!!

「そうか、異端者だつたんだな!
ワ、ワシの平穩な日常をかえせえええ!!」

おお、そこに居るのは武器屋のおっちゃんって、うをおおお!!
い、今俺の顔の横を剣が通り過ぎた!!
てか、真剣で斬りかかってきやがったぞ、このおっちゃん!!

「異端者?」

「魔族に組みするものか!」

「魔物!!」

「まさか、人間に化けるなんて!!」

「今此处で退治しなければ!!」

ああ、なんか周りの皆様が物騒な事を言ってるよ。
ヤバイ、ドンドン包囲網が縮まってきている。

「iiiiiiiiやあああつて、オシマイ!!」

「...」
● × ■ ○ ▲ □ ▼ 「...」

神父の号令に従い、各々が奇声を上げながら襲いかかってくる。

ふ、冷静にじつとしている暇はなさそうやな。

「無実だあああああああ！！」

振り返り、前に向かってダッシュ！！

これは、名誉ある撤退で有る！ そう信じたい！！

いや、ほんと、どうなんてるんだ、今生は、トラブル続きやんけ！！

といいつつ次回へ続く、かもね、生きてたら。

07話 本当に流転し始めた…（後書き）

恒例の（ ）印の部位を簡単に解説。

（ 1 ） グリンガムのムチ

最強系の鞭。対人に使うとミミズ腫れがひどいと思う。

（ 2 ） 稲妻の剣

かなり強い武器。元祖ドラゴンクエスト？では最強の武器。道具として使うと何かが起こるので、人には向けないようにしましょう。

（ 3 ） インパス

鑑定魔法。アイテムでも何でも鑑定してみよう。

コレがあれば君も鑑定団の審査員！

「いいゝ仕事してますねゝ」が素で言えるようになる。

（ 4 ） キアリー

解毒魔法。対人用の治療魔法。

でも、致死毒なんかにはあまり効果はない。

徐々に体力を奪う、魔物からの毒には有効。毒キノコとか体内に摂取した毒には実は無効。

と言う設定になっている。

（ 5 ） （教会秘伝の）特殊な技術

解毒魔法で治療不可のな毒を浄化する。

だって、キアリー覚えると皆教会こないんだもん。な感じ。要するに医術みたいなもんですな。

(6) 鶴の構え

詳しくはグーグル先生に頼みましょう。

でも、頭の良い君達にはその構えが浮かんでいるはず。
体から禍々しいオーラが出ると一人前。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9844j/>

ドラゴンクエスト・外伝 - 混ぜるな危険・転生者の生きる道 -

2010年10月10日19時07分発行